



平成29年度第3回  
高知大学大学院博士課程  
医学専攻

# DCセミナー

【文系・理系いずれでも可】

日時：平成29年7月14日（金） 18:00～19:30

場所：大学院棟 1階 セミナー室

演題：脳梗塞と脊髄損傷の再生医療  
—医師主導治験による実用化—

講師：札幌医科大学医学部附属フロンティア医学研究所  
神経再生医療学部門  
附属病院神経再生医療科  
教授 本望 修 先生

## 内容：

我々は1990年代初頭より、脳梗塞や脊髄損傷の動物モデルに対して各種幹細胞をドナーとした移植実験を繰り返し行ってきた。現在、自己培養骨髄間葉系幹細胞を薬事法下で一般医療化すべく、治験薬として医師主導治験を実施し、医薬品（細胞生物製剤）として実用化することを試みている。本治験薬の品質および安全性については、PMDAと相談しながら前臨床試験（GLP, non-GLP）を実施し、また、札幌医科大学のCPC（細胞プロセッシング施設）でGMP製造している。

脳梗塞については、2013年2月に治験届を提出し、医師主導治験を開始している。また、脊髄損傷については、2013年10月に治験届を提出し、医師主導治験を開始している。2016年2月には厚生労働省の再生医療等製品の先駆け審査指定制度の対象品目の指定を受け、薬事承認を受けることを目指して現在進行中である。

医学専攻長：本家 孝一  
担当：脳神経外科学講座

\*大学院生（博士課程医学専攻、平成20年度以降の入学生）の学生は、4年1学期までに専門研究者・教育者の講演を10講演以上聴講し、内3講演は文系の講演を聴講すること。

なお、DCセミナーは、必修科目（2単位）です。講演ごとに所定のDCセミナー出席確認票を持参し、講演者あるいは担当教員（世話人）から押印（サインも可）を受け、レポートを作成し、指導教員に提出すること。